

設置期間	2023年4月～2026年3月			
研究課題名	古典中国語コーパスの応用研究			
(英 文)	Applied Study of Classical Chinese Corpora			
研究目的の概要 (400字程度)	<p>2010年以来、われわれが構築を続けてきた古典中国語(漢文)コーパスは、Conditional Random Fieldsを用いた形態素解析を古典中国語に適用した上で、Universal Dependenciesにもとづく依存文法解析を適用するものである。これにより、古典中国語における単語と単語の係り受け関係を、自動で解析できるようになった。</p> <p>本共同研究では、古典中国語に対する形態素解析と依存文法解析を応用して、現代中国語や近代日本語・韓国語・タイ語などの周辺諸言語に対し、文法解析手法を研究・開発する。</p>			
研究会開催予定等	年15回 金 10:00-12:00			
No.	班長・副班長	氏 名	区分	所属
1	班長	安岡 孝一	所内	
2		池田 巧	所内	
3		Christian Wittern	所内	
4		李 媛	所内	
5		劉 冠偉	所内	
6		鈴木 慎吾	国立大学	大阪大学言語文化研究科
7		山崎 直樹	私立大学	関西大学外国語学部
8		二階堂 善弘	私立大学	関西大学文学部
9		師 茂樹	私立大学	花園大学文学部
10		守岡 知彦	大学共同利用機関法人	国文学研究資料館研究部